

News Release

2015年11月10日
日立アロカメディカル株式会社

超音波診断装置の ARIETTA 70, 60 が生まれ変わります

日立アロカメディカル株式会社(本社:東京都三鷹市牟礼 6-22-1 取締役社長:清村 幸利、以下日立アロカメディカル)は、臨床機能を大幅に強化した超音波診断装置 ARIETTA 70、ARIETTA 60 を発表します。

今日、超音波診断装置は医療現場に欠かせない存在として幅広い臨床領域で活用されており、ユーザーの期待は多岐にわたります。日立アロカメディカルはこの期待に応える装置として、2014年4月に ARIETTA*¹ シリーズとして ARIETTA 70, 60 を発売しました。その発売から1年半、日々進歩する医療技術と、それに伴い多様化する現場からのニーズに寄り添い、皆様の更なる期待に応えるための Next Solutions として、ARIETTA70, 60 は生まれ変わります。

1. Shear Wave Measurement*² (SWM)

Elastography の新機能である Shear Wave Measurement(以下、SWM)が肝臓向けに開発され、ARIETTA 70 に搭載されます。SWM は組織の硬さ情報であるせん断波の伝播速度(V_s)、信頼性指標(V_s/N)等を計測でき、再現性と信頼性の高い結果を得ることができます。

Real-time Tissue Elastography*³ による LF Index(Liver Fibrosis Index)と SWM の双方を用いることにより、非侵襲的で多角的な肝臓評価へのアプローチが可能となります。

2. 3D Sim-Navigator*⁴

Real-time Virtual Sonography*⁵ (RVS)の新しいシミュレーション機能です。RVS でターゲット描出のナビゲーションをしながら、穿刺ラインのシミュレーションが可能です。CT などのボリュームデータから作成した 3D 立体ボディマーク機能を利用することにより、複数本穿刺の位置をリアルタイムに三次元上で把握することができます。

3. Advanced Cardiac Report*⁶

ASE(アメリカ心エコー図学会)に準拠した計測パッケージを採用し、シームレスに計測が可能となりました。また、レポート(DICOM*⁷ PDF)も作成可能になり、心エコー検査の Work flow が大幅に改善されます。

News Release

*1: ARIETTA は日立アロカメディカル株式会社の登録商標です

*2: ARIETTA 70 のみのオプション機能です

*3: オプション機能です

Real-time Tissue Elastography は株式会社日立メディコの登録商標です

*4: ARIETTA 70 のみのオプション機能です

*5: ARIETTA 70 のみのオプション機能です

Real-time Virtual Sonography は株式会社日立メディコの登録商標です

*6: オプション機能です

*7: DICOM は NEMA の医療情報のデジタル通信に関する規格に対する登録商標です

照会先

マーケティングコミュニケーション部 TEL:0422-45-5991(直通)

報道機関お問い合わせ先

企画室 TEL:0422-45-2192(直通)

以上